製品説明書

3M™ スコッチティント ™ ウインドウフィルム

日射調整防犯フィルム
マルチレイヤーNANO80CP

【適用範囲】

本書は以下の３M™スコッチティント ™ウインドウフィルムに適用します。

＜日射調整フィルム　マルチレイヤーNano シリーズ防犯タイプ＞

・NANO80CP

【特徴】

当該製品は、200 超層の薄膜透明高分子層を積層した特殊ポリエステルフィルムにより近赤外線を選択的に高反射するため、高効率に熱線を遮蔽する透明遮熱フィルムです。金属被膜を用いていないため、メタリックな反射がなくガラス本来の自然な透明感が得られます。また、電磁波に対する影響がなく、金属腐食による劣化がありません。また本製品は、「防犯性能の高い建物部品目録」に登録された防犯フィルムです。更に、JIS A 5759 のガラス飛散防止機能を満足する性能を有します。各製品の機能については、表１を参照下さい。

表面保護膜	← 耐磨耗性コート
基材	← 200 超層の特殊積層ポリエステルフィルム
基材	← ポリエステルフィルム
粘着剤	← 特殊感圧型アクリル系粘着剤
剥離フィルム	← 剥離処理済みポリエステルフィルム

図１　製品の基本構造

【製品仕様／機能一覧】

製品の仕様については、表1を参照下さい。また、製品仕様については、予告なく変更する場合があります。

表１　仕様及び機能一覧

名称	製品番号	厚み*1 (μm)	ロール幅 (mm)			ロール長さ(m)	遮熱 *2	飛散防止*3		紫外線遮蔽*4	防虫効果 *5	電磁波遮蔽*6	耐摩耗性 *8	虹彩対策 *9	防犯性*10
			1016	1270	1524			A 法	B 法						
Nano80CP	NANO80CP	363	○	○	○	20	○	○	○	○	○	しない	○	○	○

○：有り・可能

*1：厚み・・・・・・　剥離フィルムを除いたフィルムの厚み

*2: 遮熱・・・・・・　室内に侵入する日射量を低減する効果のあるもの

*3：飛散防止・・・・　JISA5759 のガラス飛散防止性能のあるもの

Ａ法：ショットバッグ試験／Ｂ法：層間変位試験

*4：紫外線遮蔽・・・　紫外線を遮蔽して物品などの日焼け（褪色）を低減する効果のあるもの

*5：防虫効果・・・・　夜間、走行性を有する飛来昆虫を低減する効果のあるもの

*6：電磁波遮蔽・・・　ワンセグ、携帯電話等の電波を遮断する効果のあるもの

*7：目隠し・・・・・　外から視野を遮り、室内を見えにくくする効果のあるもの

*8：耐摩耗性・・・・　表層に耐摩耗性のハードコート剤を有し、傷付き防止効果のあるもの

*9：虹彩対策・・・・　内貼り使用の場合、室内側に発生する虹彩現象を抑制したもの

*10：防犯・・・・・・「防犯性能の高い建物部品目録」に掲載され防犯性能の高いもの

表 2　物理特性

名称	製品番号	接着力　(N/25mm)	引張り強さ (N/25mm)	引張り伸び　(%)
Nano80CP	NANO80CP	11	1120	98

・測定は JIS A 5759 に従って実施

表 3　光学特性

名称	製品番号	遮蔽係数 SC	日射熱取得率 η	日射反射率 (%)	日射透過率 (%)	日射吸収率 (%)	可視光線反射率 (%)	可視光線透過率 (%)	紫外線透過率 (%)	熱還流率 (W/m^2K)	赤外線カット率 (%)
Nano80CP	NANO80CP	0.67	0.59	22	50	28	11	83	0.0	5.7	93

・　赤外線カット率以外の測定は JIS A 5759 に従って実施。試験体は透明フロート板ガラス（3mm厚）にフィルムを貼付したものを使用。測定波長範囲は各々日射：300～2500nm、可視光線：380～780nm、紫外線：300～380nm で実施。
・　赤外線カット率は JIS A 5759 を参考に測定波長範囲 780～2500nm で実施。
※　本資料の掲載値は保証値ではありません。

【施工】

施工手順・方法は一般的な３M™スコッチティント™ウインドウフィルムに準じます。

■本製品に特有の注意事項

・フィルムの厚みが厚いので圧着しにくく、施工液の乾燥に長期間かかります。
・粘着剤が柔らかいので圧力で変形しやすく痕が残ることがあります。
詳細は別紙「取扱説明書」をご参照ください。

【輸送・保管】

高温、高湿と直射日光を避け、0～38℃の暗所に保管し、購入後１年以内にご使用ください。
※短時間であれば、厳しい条件でも使用可能ですが、変色､やけ等の外観変化や性能劣化が早まりますのでご注意ください。

【清掃／メンテナンス】

フィルム表面に汚れを付着させたままにするとフィルムの劣化が早くなります。また、汚れによって日射吸収率が上がることで、熱割れを起こしたりする可能性があります。フィルムの性能を維持するために定期的に清掃を行なってください。清掃／メンテナンス方法の詳細についてはカタログをご参照ください。

■清掃時の注意点

１）ゴムスキージやぬらした柔らかい布で軽く水洗いしてください（乾拭きは厳禁です）。
２）ブラシや研磨剤などは使用しないでください。
３）付着した塗料やコーキング材などは除去してください。

【耐久性／貼替】

屋外使用製品と屋内使用製品では耐久性が異なります。

・室内使用（内貼り）の場合

本製品の耐久年数は以下の通りです。施工後１０年を経過した場合、あるいはそれ以内であっても外観に変化が生じた場合などは定期的に当社「貼替診断」を行い、貼付フィルムが所定の性能を保持しているか確認することをお勧めします。

表４　施工場所による耐久年数

施工場所	内貼使用	外貼使用
垂直面	１０～１５年	不可
垂直面以外／傾斜面※1	５～７年	不可

※１：トップライトなど

【法令】

■防火認定

国土交通省防火認定は取得していません。

■揮発性有機物質（ＶＯＣ）

「国土交通省ホルムアルデヒド発散建築材料」の規制対象に含まれていないので、国土交通大臣認定番号の対象ではありませんが、F☆☆☆☆に相当する製品です。

【品質保証】

・製品保証／施工前：　納入後１年間（高湿度を避けた清潔な暗所に所定の温度で保管した場合）
・製品保証／施工後：　表５を参照

表５　施工箇所と保証期間

施工箇所	垂直面	垂直面以外
外壁ガラス 内貼り施工	３年	１年
外壁ガラス 外貼り施工	なし	なし
内装用途	５年	５年

■免責事項

以下のいずれかに該当する場合は本保証の対象外となります。

１）ご使用方法やご使用環境に起因する不具合。
２）フィルムの施工工事以外の理由で発生した原因による不具合。
３）人為的な外部抗力による不具合。
４）天災地変、事故、周囲環境等の不可抗力に起因する場合。
５）海外で施工、使用されているフィルムの不具合。
６）重ね貼りされたフィルムの不具合。
７）印刷等の後加工を施したフィルムの不具合。
８）通常のご使用環境下で生じた傷および色調変化。
９）有機溶剤、強アルカリ、強酸その他の薬品などによるフィルムの不具合。
１０）下地の影響（劣化、錆、結露等）によるフィルムの不具合。
１１）フィルム自体の機能（光学特性など）および性能（飛散防止性能など）
１２）フィルム施工後の熱割れ。

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。
3Mは、3M社の商標です。

住友スリーエム株式会社
コンストラクションマーケット事業部
〒158-8583
東京都世田谷区玉川台2-33-1
http://www.mmm.co.jp/cmd/

Please Recycle. Printed in Japan
© 3M 2010. All rights reserved

PB-CMDSC06-04
2012/09/06